

日本航空は二酸化炭素な顧客開拓につなげる。
(CO₂)の排出枠を付け 環境コンサルティングの
た航空券の販売を二月から リサイクルワン(東京・渋
始める。搭乗者は路線に(谷)と組み、「カーボンオ

日航、排出枠付き航空券

じた上乗せ料金を払うこと「フセット」と呼ぶ仕組みを
で、航空機が排出するCO₂ 導入する。カーボンオフセ
の自己負担分を相殺でき ット付き航空券の販売は英
る。消費者の環境保全への プリティッシュ・エアウェ
意識が高まっており、新た イズなど海外航空会社が先

来月からネット販売

東京ーロンドン、3000円上乗せ

行しているが、日本では日 (CER)を小口に分割し
航が初めて。パッケージツ て航空券に付与する。
アの販売では同様の仕組 上乗せされるカーボンオ
みの商品が増えている。 フセット費用の算出は国連
今回はインターネットで の専門機関の一つである国
の航空券販売に限定。日航 際民間航空機関(ICAO)
のサイトとリサイクルワンの ガイドラインに準拠す
が新たに開設する排出枠購 る。東京ーロンドン線で三
入サイトを連動させること 千円前後、羽田ー札幌線で
で簡単に発券できるように 五百円前後(いずれも片道、
する。リサイクルワンが調 エコノミー席)になる見通
達した国連認証の排出枠 した。